

蒸しパン、焼菓子がやや苦戦。中華まんは具材と生地の商品改善で売上伸長

	上半期	下半期	通期
連結売上高（前期比）	343億円（101.0%）	367億円（98.5%）	710億円（99.7%）

和生菓子 (297億円、99.9%)

- ・主力の「串団子」、「大福」、「饅頭」は堅調な売上推移。
- ・「山崎謹製」シリーズ苦戦。「ホットケーキサンド」は、昨年10月から品質向上し、売上回復傾向。

蒸しパン (149億円、97.0%)

- ・主力NBの「三角蒸しパン」「北海道チーズ蒸しケーキ」が苦戦。
- ・11月に品質向上を図った「三角蒸しパン」は足元順調。「北海道チーズ蒸しケーキ」も足元回復傾向。

焼菓子 (71億円、98.0%)

- ・5個入りのLL饅頭製品は堅調に推移するも「ブッセ」が苦戦。
- ・「ブッセ」は昨年11月に生地のおふわり感向上させ、売上回復。

中華まん (114億円、103.9%)

- ・具材に生野菜を使用して、味や食感を改善。発酵技術の向上で生地のおしっとり感を高める。主力の「具たっぷり」シリーズが大きく売上伸ばす。

■和生菓子



(三色団子)



(桜風味まん(4))



(ホットケーキサンド)

■蒸しパン



(北海道チーズ蒸しケーキ)

■焼菓子



(焼菓子ミックス)

■中華まん



(三角蒸しパン)



(いちごブッセ)



(具たっぷり肉まん)

※各製品の（ ）内は山崎製パン単体での売上高と前期比